

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

公表:令和 6 年 2 月 1 日

事業者名 児童デイサービスれもん

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1	0	・指導訓練室等スペースは過ごしやすい環境づくりになっていると思われます。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	3	0	・適切な人員配置を行っています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	3	0	・建物構造上、改善できるところは行ない、注意喚起や声かけを行うことで安全面に配慮しております。 ・玄関・トイレの扉、指詰め防止、階段滑り止め等
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	1	0	・日々清掃、共用部分、教材・教具の除菌を行っています。また注意喚起のポスターの掲示しております。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	1	0	・職員会議等において、業務改善に努めています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1	0	・評価結果を踏まえて、今後の業務改善に繋げていきます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1	0	・利用者様への配布、ホームページに掲載しています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	・研修企画委員会の設置、外部研修や資格研修の受講、内部研修を行っています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	0	0	・個別支援会議を行い、職員間で確認。定期的に見直しをしています。
	10	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	1	0	・支援計画に沿った支援ができていると思います。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	0	・主になる保育士中心になり立案し、様々な活動を立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1	0	・集団活動、製作活動、運動など、毎月工夫しております。
	13	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	8	0	0	個々の障がい特性に応じた、個別課題や集団活動(微細・粗大運動等)内容を合わせた計画を作成しています。
	14	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	3	0	午前の部については、職員連絡ノートなどを活用し職員に周知しており、午後の部においては、ミーティングを行ない内容や分担を行っています。
	15	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	3	0	・感染予防の観点から、清掃、除菌に時間を費やすことや職員の出勤・退勤が異なるため、職員間の連絡ノートやLINE等のツールを使い気づいた点などを共有しています。
	16	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	・連絡ノート(個人の記録表)の記載、ケース記録をとることを徹底しています。
17	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	・定期的にモニタリングを行ない、計画の見直し、必要性を職員間で話しています。	
関係機関や保護者	18	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	0	・必ず、サービス担当者会議には、児発管と保育士が参画しております。
	19	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	1	0	・利用者様の障がい特性に応じて、関係機関(相談支援事業所など)と連携を図っています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
日との連携関係機関や保護者との連携	20	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	4	0	・送迎時に利用者様の様子を聞く程度が多いため、保護者様を通じて情報の共有を図っています。
	21	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	3	0	・児童発達支援センターが中心の研修に管理者、保育士等が参加し、連携を図っています。
	22	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	1	0	・事業所連絡会や児童部会の会議に参加しております。
	23	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	・送迎時に保護者様とお話をしたり、メール・電話等により共通理解を持っています。
保護者への説明責任等	24	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1	0	・ご利用の前に、運営規程や重要事項説明書、利用者負担について説明させて頂いております。
	25	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	定期的な保護者様からの悩み等の相談があるときは迅速に対応させて頂いております。
	26	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	1	6	・保護者会の開催はしていませんが、個々に保護者と連携を行っています。
	27	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	
	28	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	・毎月れもん便りを発行し行事予定などを発信しております。
	29	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0	0	・鍵付の書庫に保管など、今後も十分取り扱いには注意をしていきます。
非常時等の対応	30	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	0	0	・事務所内に緊急時マニュアル、感染症対策対応マニュアル等を策定、職員に周知しております。また、年2回以上訓練を実施しております。
	31	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	・年2回以上防災訓練(避難・災害を想定した)を実施しております。
	32	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7	1	0	・ご利用前に利用調査表(アレルギーなど)にて聞き取りをさせて頂いております。
	33	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	職員会議において、事例検討会議(研修会)を行っています。
	34	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	虐待防止委員会の設置。外部研修の参加、研修報告の実施を行っています。
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8	0	0	・身体拘束適正化検討委員会を開き、必要に応じて個別支援計画に記載、身体拘束に関する同意書の締結を図っています。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。